



成美大学2015地域活性化セミナー

本学では地域活性化に関する様々な公開講座を開催しています。今回は「多自然地域の活性化」策として注目されている教育民泊（農山漁村での少人数分宿型教育旅行）の広域的受入がテーマです。福知山市外の方も是非ご参加ください。

広域的な教育民泊の受入に向けて

田舎の民家に修学旅行生等が数人ずつ分宿する『教育民泊』への市場ニーズが本格的に高まってきました。

北近畿エリアの各市町でも受入が行われ始めていますが、数百人規模の児童・生徒を泊められる民泊数には達していないため、試行的な取組に留まっているのが現状です。

そこで、1 時間前後の時間距離にある地域での広域的な受入体制を確立すべく、今回は『沖縄県北部やんばる 3 村』の事例発表者を招き、地域の関係者が互いに情報交換し合えるよう、当セミナーを開催します。

と き◆ 1月27日（火）13:30～16:00

ところ◆ 成美大学 4 号館（京都府福知山市堀 3370）

参加費◆ 無料

<内容>

1. 基調講演◆『教育民泊に対する市場ニーズの高まりと広域連携の必要性』
成美大学経営情報学部 准教授 中尾誠二
2. 事例発表◆『沖縄県北部やんばる 3 村における広域的教育民泊受入体制確立の経緯及び現状と今後の展望』
沖縄県国頭村「合同会社 結くにがみ」服部吉伸 代表、仲本美智子 事務局長
3. 質疑応答&総合討論（参加者同士の情報交換を含む）

【沖縄県北部やんばる 3 村について】

沖縄本島北部に位置する東・国頭・大宜味 3 村では、子ども農山漁村交流プロジェクト（2008 年から総務・文科・農水 3 省が推進した事業）を契機に『やんばる交流推進連絡協議会』として広域的な教育民泊の受入を開始しました。

それぞれの村が独自性を保ちつつ連携し合う“アメーバ型”もしくは“クラウド型”とも呼べる新しい方式を確立するまでの苦労など、他では聞けない貴重な話を大いに語っていただきます。

- 申込方法：氏名・連絡先（Tel 等）を明記の上、セミナー前日までに下記 Mail か Fax へお願いします。（Tel も可）
- 交流会：セミナー終了後に京丹後市の農家民宿で行います。参加・宿泊を希望される方は、その旨お書き添え下さい。

【お申込み・お問い合わせ先】成美大学 地域活性化センター Mail: regional@uv.seibi-gakuen.ac.jp Fax: 0773-24-7170
Tel: 0773-24-7100（受付時間は平日 9～17 時）

主催：成美大学 後援：福知山市、京都府

成美大学 案内図



駐車場はこちらです

